

【 μ （ミュー）語の公理系】

(K1) MIは μ 語である。 MI $\sim\mu$ と表す。

(K2) μ 語がIで終わっていたら、最後にUをつけても μ 語である。

例 MIUI $\sim\mu \Rightarrow$ MIUIU $\sim\mu$

(K3) M...が μ 語なら、Mを除いた部分を後ろにつけても μ 語である。

すなわち、M $\triangle\times\bigcirc$ が μ 語なら M $\triangle\times\bigcirc$ $\triangle\times\bigcirc$ も μ 語である。

例 MIU $\sim\mu \Rightarrow$ MIUIU $\sim\mu$

(K4) μ 語に「III」があれば、「U」に置き換えても μ 語である。

例 MIIIUI $\sim\mu \Rightarrow$ MUUI $\sim\mu$

(K5) μ 語に「UU」があれば、消すことができる。

例 MUUII $\sim\mu \Rightarrow$ MII $\sim\mu$

<問 1> MIUが μ 語であることを証明せよ。

自分の解答	
-------	--

<問 2> MIIIIUが μ 語であることを証明せよ。

自分の解答	
-------	--

<問 3> MUIIUが μ 語であることを証明せよ。

--	--

<問 4> MUIIUが μ 語であることを証明せよ。

--	--

<問5> MUが μ 語であることを証明せよ。

--	--

< メモ欄 >

<問6> μ 語であることを証明する問題（証明できるもの）をつくれ。

--

<問7> 上でつくって μ 語の問題を証明せよ（つまり解答をつくりなさい。）

.

<振り返り> 今回の授業で特に勉強になったことを簡潔に記入せよ。

--